

らしんばん

編集・発行
大阪府立高等学校PTA協議会
広報委員会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル302号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp

<主な記事>
○ 総会について
○ 学校訪問記
○ 近高P 連京都大会
○ 全高P 連山口大会
○ 人権啓発研修会
○ 入院見舞金給付状況

総会

平成25年6月19日に大阪市天王寺区にあるホテルアウイーナ大阪に於いて平成25年度の大阪府立高等学校PTA協議会定期総会が行われました。今年度は協議会創立60周年にあたり大阪府教育委員会教育監を始め、大阪府立高等学校校長協会会長他、多数のご来賓をお迎えし、大阪府立高等学校138校のPTA会長、校長の出席を以って周年記念式典が執り行われました。平成24年度の五十嵐会長の挨拶に続き、教育監、校長協会会長に御祝辞をいただきました。その後、24年度役員・単位PTA会長に対する感謝状が贈呈されると、広報紙コンクール大阪府代表の豊中高校、富田林高校、阿倍野高校、岸和田高校、北摂つばさ高校の表彰が行われました。

続いて創立60周年記念特別講演で現WBA世界ライトフライ級王者井岡一翔選手のお話を聞きました。次にPTA協議会総会に移り平成24年度の事業報告、決算報告、会計監査報告、入院見舞金規程(案)、の報告がされ、各報告について審議され承認されました。引き続き25年度役員が選出、承認され宮本新会長の挨拶がありました。また、入院見舞金規程(案)、25年度の事業計画(案)、予算(案)が提議され承認されました。総会后、安全互助会生田会長より御挨拶を頂き、25年度定期評議会報告を受けました。(宮本)



大阪府立高等学校
PTA協議会会長
宮本 剛

平成25年度大阪府立高等学校PTA協議会の会長をさせていただくことになりました。高槻北高等学校の宮本と申します。会員の皆様には、平素より当協議会の活動にご協力とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。私は今年度会長を受けるにあたって一つの目標を立てました。それは、この役目を楽しんでするというものです。昨今、PTAの役員を引き受けていただける方が少ないという話をよく聞きます。実際、仕事や家庭とPTAの両立は中々大変だと思います。徳島県の阿波踊りは、踊り子たちが楽しそうに踊っているのを見てみると、見ているほうもなんだかじっとしていられない気持ちになります。周りの人を巻き込み、気持ちを明るくさせる阿波踊りのように、皆さんもPTA活動を楽しんでみませんか？子どものためにも思っているPTA、しかめっ面では子どももどう思うでしょう。私は大阪府を笑顔あふれるPTAにしたいと思っています。

今年度、私は全国高等学校PTA連合会の健全育成委員に当たっております。現時点で会議に2回ほど参加いたしました。全国のどの地区も頭を悩ませているのが自転車のマナーの悪さです。それも都市部、山間部問わず共通のものでした。二人乗り、無灯火、信号無視のみならず、スマートフォンを見ながらの運転など交通ルールを守らない人が増えています。それに伴い自転車からみの事故も増えており高額な賠償金が発生したという話も聞きます。これは高校生の問題だけでなく我々大人を含めた大きな社会問題だと思えます。まずは自身の運転マナーを見直してみませんか？そして、大人の底力を子供に見せてみませんか。その他、健全育



役名	ブロック	氏名	所属校
会長	2	宮本 剛	高槻北
副会長	4	高松真由美	芦 間
〃	第2部会	上垣 磨弓	東住吉総合
書記	6	村田三起子	今宮工科
会計	8	篠原 緑	東百舌鳥
幹事	1	兼田 麗子	東淀川
〃	3	松田 治子	淀川工科
〃	5	文 敬度	夕陽丘
〃	7	松本 典子	懐風館
〃	9	杉岡 直樹	佐 野
会計監査	2	高松 順一	北摂つばさ
〃	4	福島 隆	枚 方

成委員会では全国高校生生活・意識調査のアンケートや薬物乱用防止事業などを行っています。詳しくは全国高等学校PTA連合会のホームページを是非、ご覧ください。
平成25年度は私を含め10人の幹事が各ブロックから参加しています。1年間頑張りますので今後ともよろしくお願ひします。



訪問シリーズ(66)
東百舌鳥高等学校

去る9月4日(水)に、大阪府立東百舌鳥高等学校を訪問してきました。最寄り駅の泉北高速鉄道深井駅から東北東にまっすぐ1.6kmのところを位置しています。学校近くには土塔があり、これは堺出身の奈良時代の僧行基が建立したとされる大野寺の仏塔です。

このように歴史の香り高い百舌鳥の地に、東百舌鳥高校は開校して38年目を迎えました。生徒たちのほとんどは自転車通学で、深井駅まで一直線の車道の両端には青色の自転車レーンも設置され、自転車安全利用のマナーアップに取り組みでおられます。

校長室で最初にスライドによる学校紹介をして頂きました。

【学習指導について】

平成24年度入学生より「看護医療専門コース」の設置が認定され、それに伴い5つのコースから1つを選択するコース制に移行されました。「看護医療専門コース」「理系コース」は2年次よりの選択、「文系アドバンスコース」「情報・デザインコース」「一般コース」は3年次よりの選択となっております。

特に「看護医療専門コース」は看護医療系の上級学校への進学をめざして、その意識付けを行い、専門的知識の基礎と進学を実現するための学力を身につけることができるカリキュラムになっているそうです。

また、大阪府の「使える英語プロジェクト事業」にも選ばれ、1年生の英検

全員受検、iPadを使った英語の授業、英語によるプレゼンテーションに取り組んでいるそうです。ICTの活用も積極的で、「英語」「情報」に限らず「芸術」「家庭」「保健体育」等で、パソコン・iPad・電子黒板を使った授業にも取り組んでおられます。

【子育てサポートルームについて】

平成16年に3階の1教室を改造し、「サポートルーム」としての活動を開始されました。普段の実習は放課後の1時間程度で、希望生徒は週あたり1回参加しているそうです。長期休業中になると1人あたり4半日程度の実習に取り組み、生徒たちは幼い子どもたちと触れ合う中で愛しさや命の大切さを実感し、頼られることにより自己肯定感が高まっていくようです。また、幼い子どもたちや保護者とコミュニケーションを取っていく中で、自分の適性を見極め、しつかりとした進路選択につながっていると感じました。



【部活動について】

体育系14、文化系13、同好会2のクラブがあり、1年生の入学率は70%近くだそうです。部員数が40人を超えているクラブは、男子バスケットボール、軽音楽、ダンス、ホームメイキングです。特にダンス部は2年連続で全国大会に出場しています。

写真部も全国高等学校総合文化祭に3年連続で出場があります。

ハンドボール部は平成20年に部に昇格し、堺市民戦では準優勝という成績を残しています。軟式野球部は平成24年に部に昇格し、部員も増え、公式戦にも出場するようになり、活気が出てきたそうです。



【学校行事について】

4月の新入生歓迎会に始まり、6月の学校祭体育の部、9月の学校祭文化の部、1月のミニ文化祭である陸月祭など、生徒会執行部が中心となり、実行委員会が組織され、企画・運営しています。

体育の部では、各学年2クラスずつで1団、全体で4団をつくります。ダンスを踊る「演技」、ベニア板9枚に絵を描く「ボード」、体育の部を盛り上げる「応援」の3パートに分かれて活動します。今年も、演技には各団約百名ずつの生徒たちが参加されました。

文化の部はクラス、クラブでの参加となり、舞台発表が人気を集め、中庭では模擬店で賑わいます。

生徒会では、執行部と学級代表を対象に「ピアサポート研修」を実施しており、これは友達を支えるためのトレーニングで、コミュニケーションワークやストレスマネジメントなどを学ぶそうです。

。研修を終了した生徒が、実際の悩みの相談などを昼休みに聞くランチタイムピアも始まるようです。

図書室を見学した際には、東百舌鳥高校の推薦図書ディスプレイや生徒手づくりのポップカードに感動し、思わず一枚一枚読んでしまいました。

【進路指導について】

大学・短大進学が約50%あまり、専門学校進学が約40%、就職が約10%近くと多岐に渡っているため、1年生より様々な進路行事を開催しておられます。

1年生では10月に大学見学を実施し、2月の職業別説明会では将来の職業について考える機会を設けておられ、2年生は8月に外部会場を使用した学校別説明会を実施されました。11月には卒業生の話を聞く会を実施される予定です。3年生では就職希望者には全10回の就職説明会、進学希望者にも進路別説明会を実施し、きめ細かく個別の進路に対応する体制を取っていかれます。少しでも早く進路について考えてもらいたいという熱意が伝わってきました。

【PTA活動について】

会長、副会長、書記、会計、会計監査、各学年委員長の18名の実行委員会と、学級委員会から成り、4つの委員会に分かれて活動されています。

総務広報委員会では、PTA通信「もず」を、年2回発行しています。生活環境委員会では、東百舌鳥高校の花プロジェクトの一環で、季節ごとの苗植えや球根植えを生徒と一緒に、学校保健委員会に参加し、健康に関する情報をいただき意見交換を行っておられます。

そして、学校祭文化の部の後に、校内の清掃活動をされています。進路指導委員会では、年1回、バスで大学見学会を実施し、今年は近畿大学と森ノ宮医療大学の2校を見学されました。厚生保健委員会では、社会見学会を実施されていますが、今年は淡路島方面を見学される予定です。

1年学年委員会では、夏休み初日に、「1年保護者と担任のつどい」という会合を実施されます。2年学年委員会では、外部講師をお招きして、PTA講演会を実施されています。今年「ケータイ安全教室：子どもをトラブルから守るために」です。3年学年委員会では、卒業式の後、3年担任・副担任の先生方と、茶話会を開催されています。

最後になりますが、学校内見学等ていねいにご対応いただき感謝申し上げます。ありがとうございます。

第三十九回近高P連 京都大会

(副会長 高松真由美)

第39回近畿地区高等学校PTA連合会大会京都大会が、平成25年(2013年)6月28日(金)・29日(土)に国立京都国際会館をメイン会場として開催されました。

メインテーマの「深めよう親子の絆、広げよう地域の絆、共に開こう明日へのとびら」を合言葉に、近畿各地より予想を上回る3033人(大阪から504人)の参加者で大盛況に終わりました。

大会初日の6月28日(金)はホテルルビノ京都堀川にて、総会・専門委員会が行われ、夕方からは同ホテル内宴会場で歓迎レプションが行われ、近畿地区のPTAの方々と交流することができました。

6月29日(土)の全体会は、国立京都国際会館メインホールにて、京都府立西乙訓高等学校吹奏楽部による、歓迎アトラクションでオープニングの幕が開かれました。

記念講演では、元プロ野球選手の衣笠祥雄氏による講演がありました。

「野球に教えられ、学んだ事」をテーマに、野球を始めるきっかけになったエピソードや自身の数々の体験に基づき、『夢』『希望』『目標』をしっかりと持つ事の大切さについて、また、「鉄人」のニックネームを持ち、2215試合連続出場の記録を打ちたたてた秘話を熱く、ユーモアたっぷりのとても聴きやすく、素晴らしい講演でした。

午後からは、4つの会場に分かれて、

特別分科会 『キャリア教育について』

第1分科会 『学校教育とPTA』

第2分科会 『地域社会とPTA』

第3分科会 『家庭教育とPTA』

のテーマで、各分科会が行われました。大会テーマに沿った実践発表や意見交換をし、パネルディスカッション等が行われました。

私は特別分科会の仏教大学教授、原清治氏の基調講演で、「夢の実現に向けた高校生のキャリア教育」教育から職業へのトランジションに参加し、多くの事を学びました。

今回京都大会に参加させていただき、とても有意義で得るものが多い大会で、

良い勉強、思い出ができました事を、心より感謝しております。

第六十三回全高P連 山口大会

(幹事 文 敬度)

残暑の残る8月21日・22日に第63回全国高等学校PTA連合会山口大会が盛大に開催されました。全国から約1万人のPTA会員が集い、山口県スポーツセンターアリーナをメイン会場とし、他6会場に映像を配信してメインテーマは「夢から志へ」サブテーマを「たくましく生きるチカラを育むために、今、私たちができること」とし、夢と志をコンセプトにした素晴らしい大会でありました。開会式に先立ち萩市立明倫小学校の生徒達による心のこもった、朗唱の歓迎アトラクションで幕が開かれ、基調講演では内閣総理大臣安倍晋三氏からのビデオレターから始まり、文部科学大臣下村博文氏による「日本の教育の再生」の講演が行われ、現在の高校生が自己評価アンケートで自分はダメな人間だと感じると回答した生徒が36%、将来に不安を感じると回答した生徒が38・7%。この数字を踏まえ今後、不安を払拭し自信を取り戻すために※クリエティブに物事を考える力※自立的に行動する力※優しさや思いやりを持つ力。そして、幸福を感じる教育をめざして行く、教育は将来への先行投資だ、ボーイズビアンビシャス。文部科学大臣として教育改革に全力で取り組むとの力強い言葉に感銘を受け

ました。午後からの記念講演では「アルバイトから200億企業へ」来來亭の豆田敏典社長が夢を現実の物語にするには、幸せになりたいと心から願い、目標を持ち行動する事だとユーモアを交えて話をされていました。分科会では各都道府県のPTAの方々から有意義な話を聞き思いは皆同じ、すべては子ども達の為だと。私は高校で初めてPTA活動に携わり、今回たくさんの方々に出会い勉強させて頂いた事に感謝しております。次代を担う子ども達に「責任感」と「自立心」を備えさせる事が私達、親の役目だと改めてこの大会を通じて痛感し、次回福井大会の成功を祈り、明治維新の胎動の地から真の教育改革が成せる事を願います。

2014年(平成26年)度の「新入生」より募集を開始いたします!

大阪府立高等学校PTA協議会の団体保障制度
「自転車総合保障制度」・「高校生総合保障制度」

受託保険団(予定)	AIU損害保険株式会社(幹事)・東京海上日動火災保険株式会社 株式会社損害保険ジャパン・三井住友海上火災保険株式会社 エース損害保険株式会社
幹事代理店	株式会社BIS(株式会社ベストインシュアランス) 保障制度専用窓口 0120-332-714(通話料無料) 受付時間:平日の午前9時より午後5時まで

PTA入院見舞金申請から給付まで

入院見舞金 学校管理下における生徒の災害(傷病・事故等)での入院により入院見舞金を贈る	PTA活動中の災害 単位・ブロック・大阪府・近畿・全国のPTA活動に参加の生徒・保護者・教職員等関係者が災害(傷病・事故等)にあったときに入院見舞金を贈る(物損なし)但し、教職員は単位PTA会費を支払っている会員
入院 2泊3日~13泊14日(連続) 入院 14泊15日~29泊30日(合算可) 入院 30泊31日(合算可)	20,000円 + 10,000円 + 50,000円 (但し、8万円を限度とする)

◆平成19年4月1日以降に発生した災害に対して適用
★請求権発生翌日起算3ヶ月

学校宛送金通知書送付
給付請求と期限

※各校指定の銀行口座へ送金
【指定口座が個人口座の場合は必ず個人様へ協議会より入金のお旨をお伝えください】

申請書提出 (FAX可)
各校PTA会長からPTA協議会事務局へ郵送
(FAX後 本書を郵送ください)

書類審査
給付

通知

①添付書類(不要)
②PTA会長名より請求状況証明(学校長の証明を添えて請求する(医師の証明は不要))

◎疾病による入院見舞金は、独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済の給付対象となる事由に限り給付するものとする。

1. 入院見舞金給付状況 (平成25年10月20日現在)

2. 全高P連 賠償責任補償制度 加入状況 (平成25年10月現在)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		合計	
件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
0	0	46	1,580,000	0	0	51	1,670,000	15	550,000	29	830,000	21	680,000	162	5,310,000

※この制度は、生徒やPTAの加害事故を補償するもので、生徒本人のケガ(被害事故)は補償の対象となりません 年間掛金(4月加入の場合・生徒1名)300円

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
73	0	1	6	0	0	0	80校

平成25年12月6日(金) ホテルアウイーナ大阪に於いて、在日2世のシャノン歌手今里哲さんに講演していただきます。又、自転車事故に関し高校生を持つ保護者として「知っておきたい法律上の知識」を橋英嗣さんに説明していただきます。是非、皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

人権啓発研修会

年	月	日	行事名
25	11	1	広報紙「らしんばん66号」発行予定
	12	6	人権啓発研修会 アウイーナ大阪
26	2	7	研究集会(事例発表 3校→4・5・7ブロック) 大阪リバーサイドホテル
	5	1	広報紙「らしんばん67号」発行予定
	6	18	総会 アウイーナ大阪

H.26. 7/ 6(日)	第40回近畿地区高等学校PTA連合会大会奈良大会	奈良100年会館他(奈良県)
H.26. 8/21(木) ~ 8/23(土)	第64回全国高等学校PTA連合会大会福井大会	サンドーム福井(福井県 鯖江市)

※各単位PTAにおかれましては、近畿大会・全国大会のご参加に伴う予算化についてご検討をお願いいたします

今後の予定

役員の一言

- 本年度府高Pの副会長として、PTA活動に関わっております。新たな出会いを通じて、役員一同協力し合い、頑張ってください。 高松 真由美(若間)
- 府高Pの活動は初めての事なので会長はじめ他役員の皆様と協力、助け合いながら子どもたちの為に頑張っていきたいと思っております。 上垣 磨弓(東住吉総合)
- 初めての会長職でありながら府高Pへも参加させて頂く事になり、よい機会を頂戴いたしました。子ども達の学校がより良い環境となる様に役員の皆様と共に頑張ります。 宜しくお願いたします。 村田 三起子(今宮工科)
- 今年度、第8ブロックの幹事校として参加させて頂いております。子ども達がより良い学校生活を送れます様に、各ブロックの幹事校の会長の皆様と協力しあい、頑張ります。 よろしくお願いたします。 篠原 緑(東百舌鳥)
- 単P会長も初めてながら、府高Pなんて言葉聞いたこともありませんでした。この1年を通じて色々勉強させて頂いたのだと思います。 よろしくお願いたします。 兼田 麗子(東淀川)
- 府高Pの活動に参加していただき有難うございます。皆様と共に発展に貢献できるように協力をしていきたいと思います。 よろしくお願いたします。 松田 治子(淀川工科)
- 今年度、第5ブロックの幹事校として府高Pに参加させて頂きます。明るく、楽しく、前向きに、をモットーにPTA活動を通じて少しでも子ども達の健全な育成

第66号「らしんばん」を無事に発行する事ができました。 広報委員長としては、始めて携わる役割に改めて緊張感を覚えました。 25年度総会、会長挨拶、学校訪問、近高P連京大会、全高P連山口大会の報告、感想、役員一同のご挨拶を主として掲載させて頂きました。 今後とも会員の皆様のご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。 最後に「らしんばん」発行にあたり、ご協力をいただきました皆様、心より感謝しております。ありがとうございました。 (広報委員長 高松 真由美)

に役立てばと思っておりますので、宜しくお願いたします。 文 敬度(夕陽丘)

今年、幹事をさせて頂いたく事になりました。他の役員の皆様と協力して頑張りたいと思っております。 松本 典子(懐風館)

子どもたちの未来のために大変微力ではありますがお手伝い出来ればと思っております。 よろしくお願いたします。 杉岡 直樹(佐野)

広報紙コンクール規定

- ① 昨年受賞した学校はコンクールの参加を一年据え置きとする。
 - ② 広報紙は学校のPTA役員が企画・製作をした物に限る
- 選考基準
内容面とレイアウトや編集、印刷などの面から、総合的に審査
1、企画が良好
2、内容が理解しやすく、読みやすい
3、写真と記事のバランス
4、紙面の温かき、手作りさを感じられる

編集後記



「子どもは社会を映す鏡」。さあ、私たち大人ができることから「変身!」